

美郷・高開の石積み

吉野川市美郷大神の高開の石積みで、今年初めて開かれたシバザクラまつりに二千人余りが訪れた。石積みと色鮮やかなシバザクラとのコントラストが好評で、地元では「石積みに新たな魅力が加わった」と、冬に行っている恒例のライトアップと合わせ、観光地として売り出す方針だ。

「石積みに新たな魅力が加わった」と、冬に行っている恒例のライトアップと合わせ、観光地として売り出す方針だ。

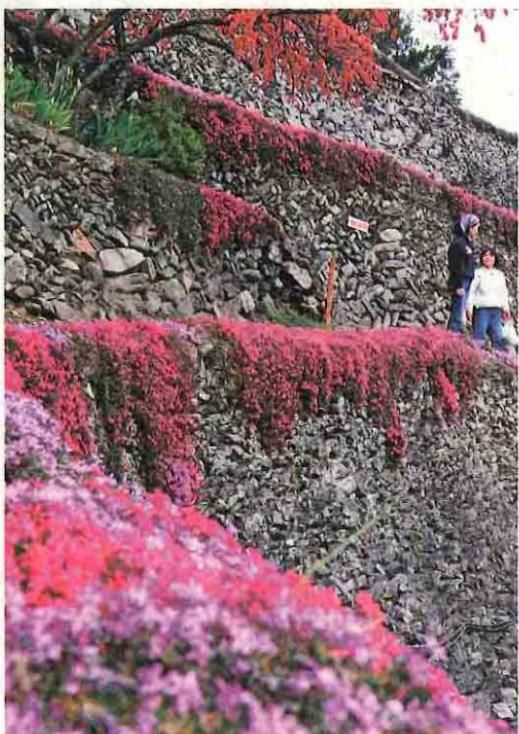
まつりに 2000人来場 地元、観光PRへ

茶の接待をしたり特産品を販売したりした。花見ウォークや写真コンテストもあった。

探検隊によると、高開の石積みにはライトアップやのどかな山村の風景を目当てに訪れる人が年々増えており、昨年の観光客は約三千人だった。今年はシバザクラの魅力が口コミで広がり、入り込み客が急増。シバザクラを植えている高開文雄さん(やまだ)が庭を開放し、客をもてなしているのも人気の理由だ。

も見つかったが、探検隊では対応策を検討し、来年以降もまつりを開く計画。石積みは三百年以上前に築かれたとされる約十段の段々畠。シバザクラは石積みの縁に沿って延べ五百株ほどが植わっており、春にはピンクや白などの色とりどりの花が石積みを飾る。

ぎやかだった。手紙や写真を送ってくれる人もいて、観光客との交流が楽しい」と話した。周辺の道幅が狭く車が混雑するという課題



色鮮やかなシバザクラで彩られた
高開の石積み。春の観光名所とし
て人気を集めた=4月5日、吉野
川中美郷太神